

文 新井 満 コラージュ 石阪春生

もう、ずいぶん昔の話になりますが、アルファベットアベニューの西のはずれに“ドレミ堂”という小さなジャーマンペイカリィーがあったのを覚えていらっしゃいますか……。パン屋が又どうして“ドレミ堂”かと申しますと近隣の悪童たちに“髭デブ”と仇名されたこの店の主人が、大の音楽好きだったからです。とにかく、彼は一日中歌い通しでした。客が入って来ると、オペラ歌手のように大きな身振りで両手を広げながら、「いらっしゃいませ」も、言うのではなく、まさに歌うのでした。娘が一人居て、インガちゃんという名でした。父親に似ず、娘の方は無口で、めったに笑いませんでしたが、店の前で石蹴り遊びなどしていると、金髪が陽光にキラキラ輝いて、それはそれは可愛いらしいでした。彼女と口をきいた記憶は一度もありません。でも、私は彼女のことの大そう好きでした。

“ドレミ堂”で、私のお気に入りと言えば、ピアノやらバイオリンやら太鼓やら、色々な楽器の形をしたビスケット。それにもう一つ、“ファー”という摩訶不思議な味のするお菓子でした。“ファー”を初めて食べた時、世の中に、こんなおいしいものがいたんだなア…と、子供ながらしみじみ感動したのを覚えています。毎朝、“ファー”を一個分、買えるお金を親からもらって登校し、夕方、“ドレミ堂”に寄って“ファー”を買い、ほろほろ食べながら家に帰る。これが私の日課でした。そして、とても運の良い日にだけインガちゃんが居て、“ファー”をそっと手渡してくれるのです。

心に優しさがなくなりかけた時
僕は眼をつぶって駆けて行く
青い海の向こう クジラも遊んでる
氷の上の白いキャフェテラス
ドレミ ドレミ堂のファー それは
ラッパの形をしたおいしいお菓子
ファー ドレミ堂のファー

心に勇気がなくなりかけた時
僕は眼をつぶって駆けて行く
緑のアフリカ ライオンも遊んでる
ジャングルの中の白いキャフェテラス
ドレミ ドレミ堂のファー それは
ラッパの形をしたおいしいお菓子
ファー ドレミ堂のファー (詩集・「柑橘海岸」より)

昔のことです。あんなに繁盛していた“ドレミ堂”が、どうして突然つぶれてしまったのか、私にはわかりません。本国に帰ったという、あの“髭デブ”は…？ 少年の日の私をドキドキさせた、あの金髪の娘は…？ 今頃どうしているのだろう。時々、アルファベットアベニューを通ると、私は懐かしい気持になります。そして、それが、ひどく疲れて帰る黄昏時であったりすると、すっかり忘れていたはずの、あの甘酸っぱい“ファー”的味まで、ふと想い出したりして、人知れず苦笑するのです。



l'inscription à ce rendez-vous
au festival de Cannes. N'empêche
que, si la première partie
des deux foires n'a pas été
trompeuse, les deux régions ont été
jusqu'à lors manquées
de belles émissions
de qualité à la fois

et marquée par
des différences
de tailles immenses
jusqu'à lors manquées
d'artistes à échelle plus
immenses régions ont été
trompées, ou la première partie
des deux foires n'a pas été
trompeuse, les deux régions ont été
jusqu'à lors manquées
de belles émissions
de qualité à la fois

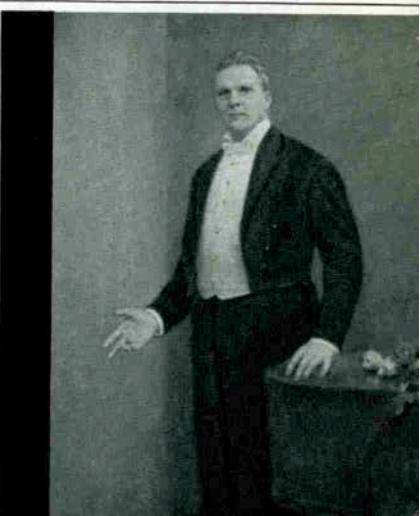


海船港

ソ連觀光船〈21.406t〉

シャリヤーピン号

キャプテン / アングビスキーさん
をたずねて…





顔見知りの乗組員が次々と得意の演技を披露してくれる



「最も良き隣人」にパンが贈られた

春の観光船の最後を飾つて、五月二十五日朝、ソ連の客船「フヨードル・シャリヤーピン号」(二一、四〇六㌧)が神戸港に初入港した。このシャリヤーピン号は二月に神戸に初入港したソビノフ号と同型の姉妹船で真白な外観は素晴らしい。二十一年前に建造されたというからかなりの老朽船で真赤なはずの砲水が緑色に染まっている。

乗船してまずまごついたのは、船内が迷路のように複雑で、船首から船尾までいくためにはいくつの階段をのぼったり降りたりしなければならず大変疲れる。このヤヤコシイ構造はソビノフ号と全く同じでとまどつた。

メインデッキとプロムナードデッキの間の階段には十九世紀の有名なオペラ歌手「フヨードル・シャリヤーピン」の大きな肖像画がかかげられている。もちろんこの船の名前はこのオペラ歌手にちなんで名づけられたもの。ソ連の船には名高いアーチストの名前をつけたものが多いらしい。シャリヤーピンは日本に三年ほど住んでいたこともあるとのこと。

さて、キャブテンルームで船長のジオルジイ・アンゲリスキーさんに会った。以前「ブリアムソア」号に乗つて一九七〇年の万博の時に日本へ来たことがあり、それ以来何度も日本を訪れている。このシャリヤーピン号に乗つてもう三年になる。この船はだいたいオーストラリア周辺の南太平洋を巡つており、彼は二、三ヶ月に一度ぐらい家族の待つウラジオストックへ帰つていく。今回の航海では横浜で下船し、キャブテンを交替してバイカル号でソ連へ帰る予定にしている。小さい頃、冒險物語の本をたくさん読み、海のロマンに魅かれて船乗りになつたというこのキャブテンも、日本を訪れるたびに上つている物語には閉口した、という。

今度の航海は四月二十七日にオーストラリアのシドニーを出港し、ニューギニア、パリ、シンガポール、ホンコン、長崎を経て神戸に立寄り、横浜、ラバウルを巡つて六月十日にシドニーへ帰港する。乗客は七二四人で乗組員は四三四人。船賃は一番安くて一〇〇〇ドル、最高

は二四〇〇ドル。四十四日間の旅なので一日一万円から二万円ほど。そう高くはない。

さて、キャブテンとのインタビューが終つて船内をま

ごついてると偶然に小島公平さん（58）に出会つた。

船キチの小島さんは今まで数多くの船に乗り、この春

「船旅さん今日は」という船の乗船体験記を出版され、

ジョルジ・アングビスキー船長



船マニアに喜ばれている。小島さんはこのシャリヤーピン号に昨年乗船して南太平洋を周ったことがあり、その記録はこの本の中にもくわしく書かれている。今日はこの船を訪れるためにわざわざ名古屋からかけつけてこられたという。「乗組員はラフで、自らがエンタテイナー

として歌を唄つたり、ダンスをしたりするんですよ。顔見知りのウエイターが出てきてダンスを披露したりするところが大変喜びこんですね。姉妹船といつてもソビノフ号の方は食事はヨーロッパスタイルですが、シャリヤーピン号はロシア式とヨーロッパ式が半々ぐらいです。この船では毎朝五時からバーを開いていて私はよく早朝に飲みにいきましたよ」となつかしそうな小島さんには頗るじみの船員も多い。

夕方五時から歓迎のレセプションが開かれた。神戸市の港湾局関係者や船会社の人たち約三〇人余りが招待を受け、キャブテンと井戸助役の挨拶の後、ソ連側から大きなパンと塩が港湾局長へプレゼントされた。パンを贈呈するというのはロシアの伝統的な古い儀式で「最も良き隣人に贈る」ためのもので、お互いの親睦を深める、という意味がある。今でもロシアでは結婚式の時などはかならずこの儀式が行なわれるという。本来ならばその場で持ち回ってお互いにちぎつて食べるそのので、それを大変楽しみにしていたのに、知らぬ間にどこかへ消えてしまったのは惜しかった。なごやかな談笑がはずんぐ、顔見知りの乗組員たちが次々と得意の演技を見せてくれるのは船客にとっては誠に楽しい。同行のカメラマンが興奮してフィルムを使い切つてしまわないよう、一つのショーンは二、三枚に押さえること、と念を押して自制していたら、雰囲気が少し盛り上がりはじめたところで幕切れになつた。残念。惜しい。「カット写真、あんまりありませんよ」とカメラマンが下船しながらボヤいた。まあいいよ。この船はこれからも時々神戸に来ると言つたよ。またその時に……。

午前0時、真夜中に汽笛を響かせながら横浜へ向けて出航していった。横浜でカット写真のとりなおしをするかな。

（橋本 明）



ゴックスタッド 博物館

<14>

海洋民族

海洋民族。ヴァイキングはまさにそのものでした。

19世紀から20世紀の初めにかけて、ノルウェーで、土の中から3隻の船が発掘されました。いずれもヴァイキングの首領級の人物の墓とみられる場所からの出土で、舳（へきき）はすべて海に向けられ、いつでも出航できる「出船つなぎ」の姿勢でした。遺体を納めた船ごと埋めて、墓にしたのです。きっと、死後も航海を続けることを望み、靈魂が船に乗って漂うさまを夢みたのでしょう。

一味ちがう水の味にお気づきですか。当店の飲料水は、すべてコーベ・ウォーターです。歓送迎会など、10人様前後のパーティーに、ゴックスタッド特製かぶと焼をご利用下さい。

〈メニュー〉

ゴックスタッド特製かぶと焼き	1人前 ¥600～¥800
スウェーデン風ポテトいため	··· ¥1,000
スウェーデン風肉だんご	··· ¥1,000
スカンディナビア風	
牛肉と野菜の煮込み	··· ¥1,500
水割（オールド）	··· ¥500
ピール	··· ¥400
オールド1/2サイズボトル	··· ¥3,200
スコッチボトル	··· ¥7,500より



スカンディナビア料理
と世界の民族
音楽の店

GokSTAD

5:00PM～1:00AM 水曜日定休
神戸市生田区山本通3-18 谷口ビル1F ☎242-0131

5月28日、恒例の《ジャズ イン コウベ》が神戸国際会館で開かれ、小曾根実カルテットが出演。エキサイティングなプレイをくりひろげました。

第4回 JAZZ
in KOBE
ジャズ・イン・コウベ
小曾根実カルテット
スイング感あふれた熱演



● ミュージック・スポット

KOBE魅惑のライブ

サント*ノーレ

■トアロード店/神戸・生田区中山手2 ☎078(391)3822 A.M 11:00~A.M 12:00 ミュージックタイム P.M 7:30~11:00
■北野店/神戸・生田区中山手1大和ナイトプラザ6F ☎078(221)3886 P.M 6:00~ミュージックタイム P.M 7:30~11:30



スタンド まき

生田区北長狭通2丁目
1-5
☎ 321-2680

ママは西郷ドンと同郷で、人は「南国の人には情熱的で包擁力があり、家庭的なムードがある」という。ロバートブラウン／キープ6,000水割500 キリンビール(小)400 5:00 PM～11:30 PM 日曜祭日休み



スナック 富士

生田区中山手通1-115
東門会館3F
☎ 391-5588

週刊誌を買うような気安さで、会社の帰りにちょっと立ち寄って一息つける、そんな気楽さがある店。ロバートブラウン／キープ6,000水割500 キリンビール(小)400 6:00 PM～0:00 AM 第2・3日曜休み

Night in July



スナック

私館

灘区琵琶町1-1-7
☎ 841-9505

姉妹店「私」☎ 881-8513

ゆったりとしたスペースで、常連には若い人たちが多く、ステキな女性がいるのも魅力。姉妹店に「私」がある。ロバートブラウン／キープ6,000 水割500 キリンビール(中)500 6:00 PM～2:00 AM 無休



MOOD SUPPER

T & T
ティ & ティ

生田区北長狭通2-12-6
神仙閣南入る
☎ 391-8823

板前の腕をもつマスターの料理は天下一品。スペースもグンと広く、安くゆったりした雰囲気で遊べる。パーティも可。ロバートブラウン／キープ5,000 水割500 キリンビール(小)400 6:00 PM～無休

ステーキハウス
鉄板和紙焼肉

カシバ亭^R

山田町下山手通2丁目34(トアロード)
TEL 042-716811 第1月曜日休業

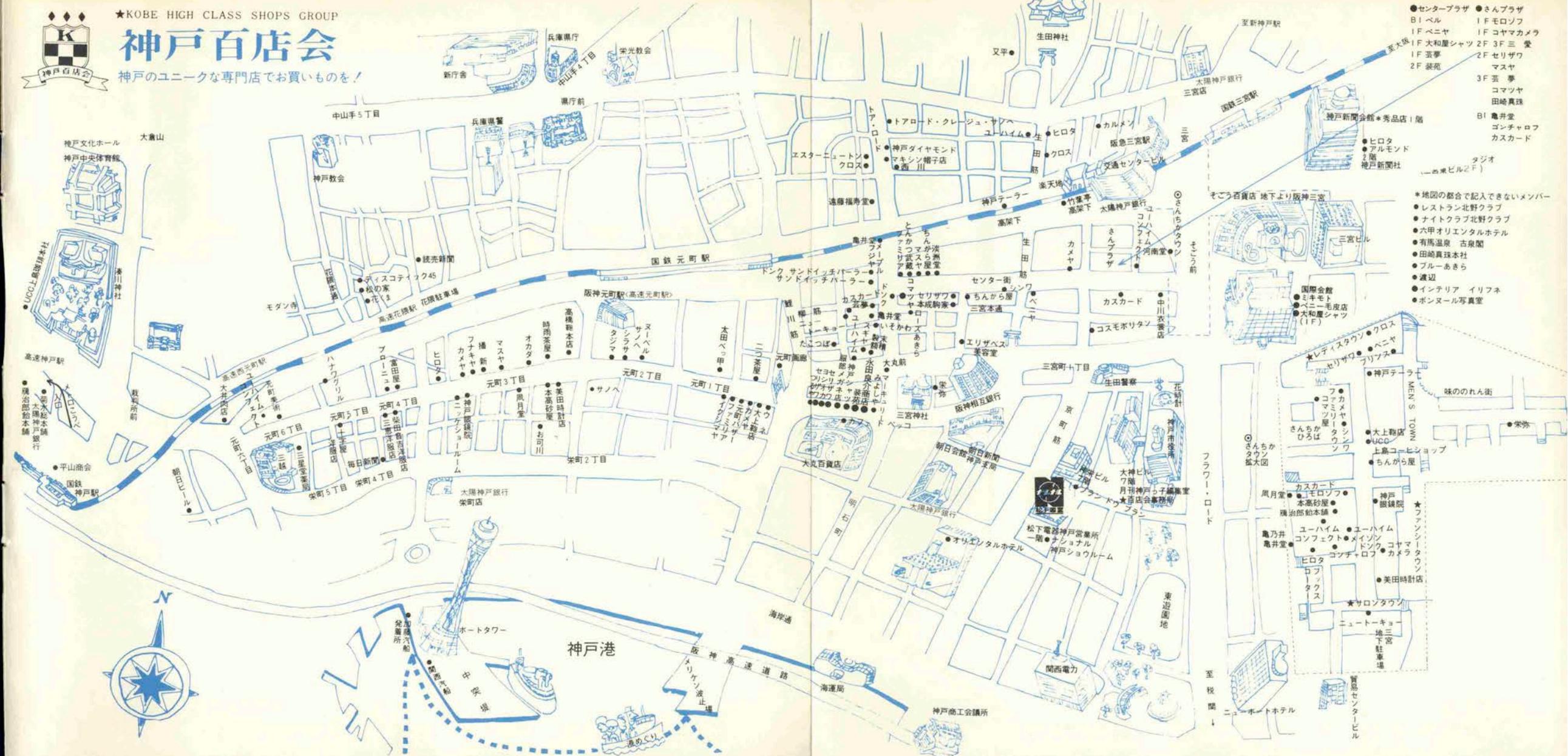




★KOBE HIGH CLASS SHOPS GROUP

神戸百店会

神戸のユニークな専門店でお買いものを！



スペゲティの専門店

東京・渋谷

壁の穴

神戸・三宮店

シックなレンガの壁に囲まれた小部屋で落ち着いてお食事をしていただけます。スペゲティはすべて茹であげで、化学調味料は一切用いておらず素材そのものの味を出すことに心を配り、日本人の口に合う味つけにしています。席数は全部で46。特に若い女性に人気のある楽しいお店です。

あさり・しいたけ 800円

フランクフルト・ソーセージ、ベーコン、ビーマン、トマト、しめじ、しいたけなどでボリュームのある「若者のアイドル」 650円

ベーコン、玉子、ニンニクを素材にした747（セブンフォーセブン）

900円

あさりコース 1,400円

たらこコース 1,150円

若者のアイドルコース 1,250円

（バーミセリーの入ったコンソメスープ、サラダ、アイスクリームまたはコーヒーがつきます）

その他、梅かつお（600円）など種類は豊富で納豆をあしらったものもあります。また各国ワイン、特製ワインも各種揃っています。

三宮・サンロイヤル神戸10F

☎ (078) 332-4551

11:00AM～11:00PM

（第1・3月曜日休み・7月は無休）





おかげさまで3周年を迎ました
6月12日のパーティには 33艇のヨット、楽しい出店、オークション、ルーレット大会、ダンスタイムetcと1日潮風と青空に囲まれた集いができ多数のご参加をいただけスタッフ一同喜んでいます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

恒例ヨットレースは第4回目です



若い声がけする海辺の屋



ルーレットを囲んで賑わう



ヨットやモーターボートでもおこし頂ける
南仏風レストラン

**SEA SIDE CLUB
PALACE
SHIOYA**

神戸市垂水区塩屋町字高尾179の6 シーサイドパレス塩屋内
(国鉄塩屋駅西400m)
TEL753-1373(駐車場完備)
☆営業時間
11:00AM~11:00PM
年中無休



7/13・14(予約制)
シャンソソと
フランス料理と
ワインのタペ
—パリ祭特別ディナー—

お問い合わせは
お電話でどうぞ

日本で初めて輸入 ス
イスのメカの粹をあつ
めたコーヒーメイクマ
シン「エグロ」による美
味なコーヒーをどうぞ。
尚、この「エグロ」のリ
ースなども受付けてお
ります。



小集会、ご披露宴、展示会
などのパーティにご利用
下さい。

個人会員 / 入会金 20,000円(会費不要)
特別会員 / 入会金 50,000円(会費不要)
ご入会のお問合せ、お申込みは、
セントジョージ・ジャパン事務局まで



(平日)
5:00P.M.~0:00A.M.
(日曜祭日)
5:00P.M.~11:00P.M.

•駐車場完備•

神戸青年会議所じゃがいも会
ゴルフコンペ表彰式、親睦バ
ーティより(1977.5.26)



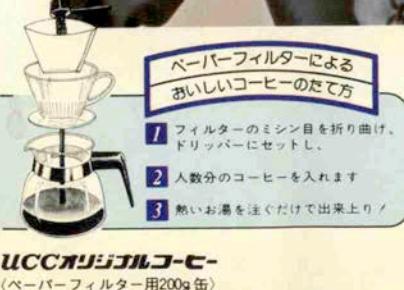
ST. GEORGE JAPAN

No. 130 Kitano-cho 1-chome Ikuta-ku Kobe phone 078 (242) 1234

ホットはやっぱり、レギュラーコーヒーですね。

豊かな香り、手づくりの味わい

UCC
COFFEE



信頼のブランド

UCC
COFFEE

上島珈琲本社

總社: 神戸市生田区多聞通5-3 ★ (078) 341-3606 (代)
支社: 北海道・東北・関東・東海・中部・近畿西・近畿西・中国・四国・九州・沖縄
支店: 全国主要都市133ヶ所

昭和四十年一月二十日 発行所 / 神戸市生田区東町1-3の1 大神ビル7F (TEL) 二二四六
第三種郵便物認可

昭和五十二年七月一日発行 每月一回一日発行

ナニワ印刷株式会社

編集発行 / 小泉康夫 (送料45円)
領価二〇〇円